

窓物語

2010.冬号

VOL 19

小野川大黒天さんからの贈り物

七福神は人間生きていくために必要な七徳がそれぞれ備わっております。

大黒さまの司っている徳は「精進」です。精進とは懸命に努め励む事。努力する事です。今は、努力を精神論として軽んじる風潮があり、能力や効果が重視されますが、確かに努力をしても結果が付いてこない時代です。

しかし、人はそれぞれ目標を持ち、その目標に向かい努力する事で成果が出るのです。たとえ目標に達成できなくとも、その過程にこそ喜びや充実感があります。自分なりに努力し貢献しようとする中で、少しずつ自分の居場所と役割を見つけましょう。

実は上の文章は、小野川の大黒天さんの副山主の「坊主のブログ」からの拝借です。

近頃、毎朝副山主のブログを読んでパワーを貰っています。これはいい、これはいい、と読んでるものですから、これは大黒天さんにお参りに行くしかないと思い、お正月に行ってきました。まず参拝。手を叩いていいのが、拝んだほうがいいのが迷いましたが、とりあえず鐘があるのでそれをカランカランと鳴らして、二礼二拍手一礼。

格子戸の中を覗きながら歩いていると、受付のところに若いお坊さんがちょこんと座っていました。その方が毎日ブログでお世話になってる副山主でした。とても優しく親切な方で、期待を裏切らず、ますます大ファンになった次第でした。その日は写経の予約をいれ、後日改めて初めての写経も体験してきました。気持ちが変わったようで、なんともいえぬ充実感。誰でも気軽に体験できるのでお勧めです。体験料が千円というのもうれしいです。

毎日、新聞やテレビを観てもいい話題がありません。しかし、嘆いても始まらないのは分かっています。とにかく精進してがんばってみようと心に誓ったお正月でした。

石附義和

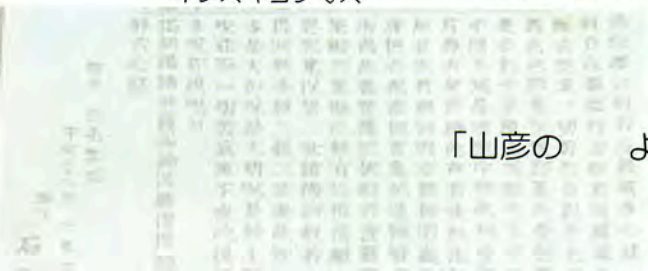
「山彦の ような世間を なぜ憎む」
伊藤蘇堂



宮沢賢治記念館にて

- 雨ニモマケズ
- 風ニモマケズ
- 雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
- 丈夫ナカラダヲモチ
- 慾ハナク
- 決シテ瞋ラズ
- イツモツツカニワラツテイル
- 一日ニ玄米四合ト
- 味噌ト少シノ野菜ヲタベ
- アラユルコトヲ
- ジブンヲカンジョウニ入レズニ
- ヨクミキシワカリ
- ソシテワスレズ
- 野原ノ松ノ林ノ蔭ノ
- 小サナ萱ヅキノ小屋ニイテ
- 東ニ病氣ノコドモアレバ
- 行ッテ看病シテヤリ
- 西ニツカレタ母アレバ
- 行ッテソノ稲ノ束ヲ負ヒ
- 南ニ死ニサウナ人アレバ
- 行ッテコハガラナクテモイハトイヒ
- 北ニケンクウヤソショウガアレバ
- ツマラナイカラヤメロトイヒ
- ヒドリノトキノミダヲナガシ
- サムサノナツハオロオロアルキ
- ミンナニデクノボートヨバレ
- ホメラレモセズ
- クモサレズ
- サウイフモノニワタシハナリタイ

そういう人に私もなりたい。
イシズキヨシカズ



エコ窓改修の事例紹介です

昨年の秋に工事をさせて頂きました、Tさん宅のエコ窓改修のご紹介をします。

Tさんは、8/15の市報に掲載されました、1/3補助金が出る国交省の断熱リフォームの件で問い合わせがありまして見積りさせて頂きました。国交省の補助金とは、茶の間の窓をエコ窓に改修し直しなおかつ、効率の高い設備機器（たとえばエコキュート）との組み合わせで上限50万もしくは工事金額の1/3の補助金が出るものでしたが、残念ながら設備機器が該当せず、仕方なく当時米沢市で行っていました住宅リフォームの補助金（1/10）を活用しまして、縁側と台所の窓をエコ窓に改修させて頂きました。



ビフォー



アフター

既存がアルミサッシに3ミリガラスの単板ガラス熱還流率6.0W (m²K) のサッシを取り外して、アルミ樹脂複合サッシ+高性能ペアガラス熱還流率1.6W (m²K) のサッシに入替。熱還流率の数字でも分かるとおり、3.75倍の断熱性能が向上しました。冬場は窓から熱が約50パーセント失われます。極端な話をする、以前はFFストーブをガンガンたいても、窓がクーラーエアコンの役目をしていました。なかなか温まらなくすきま風とを感じるのもこのせいです。今度は以前から比べて窓の断熱が3.75倍高くなったので、暖房の立ち上がりもよく。それにも増して、毎日悩ましていた、あの嫌な結露も解消しました。

※熱還流率＝外から内に伝わる熱の伝導率の係数

お客様Tさんからの声

我が家は、築35年木造二階建ての家に私、妻、子供3人と母の6人で住んでいます。昨年9月に1階南側のサッシとそれに面した北側の台所の勝手口と窓をペアガラスに取替えました。それまでは、サッシに隙間があり、すきま風でカーテンがゆれたり、FFストーブをつけていても部屋が温まらない状態でした。しかし、リフォーム後のこの冬は、ほぼ14畳の居間がひとつのFFストーブで、暖かさを保てます。以前と比べるとストーブの燃え方も違い、石油の消費量も減っています。子供たちの机を南側に面して置いていますが、昨年までの冬は寒くて居間のこたつで勉強をしていましたがこの冬は机に座っていても寒くないようです。これで、勉強がはかどるといいのですが……また、結露がないのでカーテンが濡れたり、サッシの水滴をふきとることもなくなりました。今回、サッシを取り替えたことで、我が家は心も体も温かい冬を過ごしております。1階と2階の温度差が大きく、今後、2階のサッシもペアガラスに替えていきたいと考えています。



スポ小の野球でも大活躍の男ばかりの3兄弟。ただいま、明日の予習中。ちょっと手を休めていただいて、ハイポーズ。パチリ。



なんとTさんとは、同じ年である事が話しているうちに判明。これからも末永くお付き合いしましょう、そして我々が何かを変えていきましょう。友情の契りを交わした瞬間でありました。



キャサリン・たかこの ワンポイントアドバイス

こんにちは、キャサリン・たかこです。いよいよ2010年の幕開けです。年の始まりには、ほとんどの人が今年一年の幸せを願っていると思います。私もその中の一人です。

先日、雑誌を見ていたら風水の常識の一つに“窓をピカピカにすると幸せになれる”という記事が載っていました。幸せの運気は玄関と窓から入ると言われていて、窓が汚れで曇っていたり窓の近くに必要のない物が置かれていると、幸運が入りにくくなるそうです。

そこで！みなさんがより幸せになるために、窓のお掃除のワンポイントアドバイス！！

- ①窓拭きは晴れの日より湿度の高い曇りの日にすると汚れが落ちやすい
- ②お掃除する前にあらかじめ道具についた汚れをとっておく
- ③汚れがひどい時は、中性洗剤の水溶液に浸した柔らかい布で窓全体を拭き、次に軽く水気をしぼった布で拭き取り、最後に乾いた布で丁寧に磨く



喫茶・窓物語 ~ゆいマスターのとある日常風景~

マスター「いらっしゃいませ社長、何になさいますか？」

社長「いつものヤツ、ちょうだい」

☑「かしこまりました」

☑「いや～寒い日が続くねえマスター」

☑「そうですね。今年の冬は、“冬らしい冬”になってますね。ウチの店の窓ガラスもほら、今年もくもって大変ですよまったく」

ねえマスター、こんな話知ってるかい？最近の新築住宅はよく高気密・高断熱っていうだろ？じゃあさ、“クルマ”は何だと思う？」

☑「クルマですか？ん～…気密は…いいですよねえ。断熱性能は…」

☑「そう、気密性は良いんだよ。でもね、断熱性はあまり良くないんだ。要するに『高気密・“低”断熱』って事になるよね。」

☑「なるほど！低断熱ですか…、なんか…嫌な響きですね(笑)」

☑「確かにね(笑)クルマってね、ガラスに覆われているじゃない？住宅でいうトコの“サッシ”なワケだけど、冬場キンキンに冷えたクルマに人が乗ると、徐々に曇ってくるじゃない？あれは冷えた窓ガラスに人から出る暖かい水蒸気が触れて起こっている現象なんだよ。窓ガラスの表面温度は冷たい、人の出す湿気を含んだ空気は暖かい、温度差のあるこの二つが触れ合うから曇ってくるんだ」

☑「なるほどお。でも何でクルマの窓はウチの窓みたいにガラガラにならないんです？」

☑「フロントガラスの付けね部分にエアコンの吹出口があるでしょ？あそこから暖かい空気を出して窓ガラス本体の温度が下がらないようにしてるんだよ」

☑「そっかあ。でもずっとエアコン付けっぱなしだと燃費悪くなりますよねえ」

☑「そうですね。いっそクルマのガラスもペアガラスにでもすればいいだろうけどね(笑) まあ気密性が高い分湿気が抜けないのはしょうがないよ。そこはちょっと窓ガラスを開けて換気すればいいだけ。ずっとエアコン“強”のままじゃ音もうるさくて落ち着かないしね」

☑「…あれ？これってもしかして住宅の窓にもいえることですか？」

☑「おっ！マスター鋭いね。そうなんだよ、どんなにペアガラスや二重サッシにしても、適度に換気してやる事が大切なんだよ。それに、外の空気は“色んな意味”で気分転換にもなるだろ」

☑「…で、社長。今日は何か嫌な事でも？」

☑「ん？う～んまあなんだ、ちょっと外の空気でも吸おうかなーってね(汗)」

☑「ん～なるほど、社長も“換気”が必要だったわけですね☆」

☑「…いやいやマスター。そんなんじゃないから(苦笑)」

☑「そうか！じゃあ家の中で“強エアコン”がうるさくて落ち着かなかったと☆☆」

☑「だ、だから！そんなんじゃないってばーっ!!!(汗)」



500円 割引券

●使い方
石附硝子(株)にて工事させていただいたものから、お客様が支払いの時500円割引させていただきます。
ガラスの修繕や網戸の張替など、なんでもOKです。大事に取っておいてお使いください。

環境マイスターのいる店
ISHIZUKI

そんなムダに上手いことを言いながら『喫茶・窓物語』の人々は今日も平凡かつ楽しげに日々を送っている… つづく。



「あの頃の思い出」 石附 義和

子供の頃、よく母の実家に預けられた。母の実家は宮城県登米郡で、日本むかし話に出てくる様な田舎だった。実家は専業農家で、田んぼに桃畑、牛、ブタ、にわとりなども飼っていた。牛小屋を通り過ぎ裏の土手を下ると、川トンボの飛んでいるような清流があった。よくそこで、ザリガニ釣りをして時間をつぶしていた。その川に渡してあった丸太の橋に腰掛けている記憶が離れない。



時が経ち、自分の子供たちを連れてその実家に行った。子供たちに昔話を聞かせながらその川に行ってみたら、もうそこには昔の面影も無く、川はコンクリートの側溝に変わり、砂利道だった所は立派な農免道路に変わっていた。変わってほしくない物は確かにあるよなど、肩を撫で下ろし嘆いた。



「こどもの都合」 油井 善正

今思えば、当時小さかった頃の自分が、手が付けられない程悪がきだったとは考えられません…。というか、そうではなかったと思いたいですね（笑）しかしながら、過去の事実は変える事は出来ません。



当時の自分は、近所の歳の近い友達4.5人と遊んでいました。もちろん世代的にテレビゲーム等でも遊びましたが、外での遊びも沢山した記憶があります。野球・サッカー・鬼ごっこetc…。それらの遊びをやってはいけない場所でやっていました。やってはいけない場所。今考えると「どうして？」と思います。そこでボール遊びをすれば、必ずガラスや植木が大変な事になると分かるのに…。「立入禁止」の文字は、子供にとって「見た事も無い楽しい何かがある場所」だったのでしょ。好奇心ってのも良し悪しですね（笑）ただ、そうやって分別を知り、大人になる為の準備をしていたのだと、キレイにまとめて、今更ながら自己弁護しておきます。



Q&Aコーナー

只今、HPの改装中なのですが、今度新しいページを設ける事になりました。皆様の日頃疑問に思っている事や、専門的なことまで幅広く取り揃えていこうと思っております。快適生活の知恵袋になればと思っておりますので、ご期待ください！

一部抜粋...

- Q. 内樹脂窓ブラマードUの取付は大掛かりな工事になりますか？
- A. 1窓あたり約1時間程度です。今お使いの窓はそのままなので、大掛かりな工事は必要ありません。
- Q. 窓の結露はどうしてできるのですか？
- A. 温かい室内側の空気に含まれる水分が、ガラスの表面で冷やされて水滴となり結露します。複層ガラスにすると、外気温が低い寒い場合でも、室内側ガラス表面の温度は下がりにくく、結露が発生しにくくなります。
（※結露防止には、複層ガラスにすると同時に、「台所・浴室の湿気を換気扇で排出する」、「洗濯物を室内に干さない」など、部屋の中の湿度を下げる工夫も必要です。）

ガッシ・ガラスのプロシヨッソ

ISHIZUKI

石附硝子株式会社

電話 0238 (21) 6677
Fax 0238 (22) 6949
Email ishizuki@poplar.ocn.ne.jp

石附硝子

検索

窓物語 編集後記

いつも窓物語を読んで頂きありがとうございます。お客様にお伺いした際には貴重な感想なども聞く事が出来大変嬉しく思います。今年初めての窓物語はいかがでしたでしょうか？T様には窓のリフォーム後、取材をさせて頂き大変感謝しております。実際のお客様の声は何より嬉しいものです。そして快適に過ごされている様で当社でも皆嬉しく思っています。

また、アフターメンテナンスなどございましたら、いつでも気軽にお電話下さい。今年もよろしくお祈りします
菅野 春江



To RA

